

南房総市役所本庁舎空調設備等改修工事（機械設備工事）

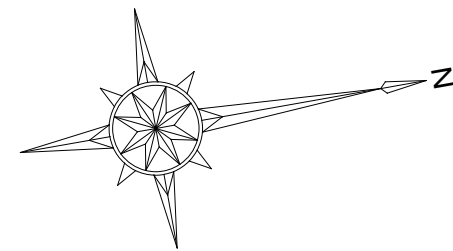
番 号	図 面 名 称	縮 尺	備 考	番 号	図 面 名 称	縮 尺	備 考	番 号	図 面 名 称	縮 尺	備 考
M－00	図面リスト	—		M－26	撤去工事 冷暖房設備 機器表（2）	—	本庁舎	M－43	機械設備工事 特記仕様書（1）	—	議 場
M－01	機械設備工事 特記仕様書（1）	—	本庁舎	M－27	撤去工事 冷暖房設備 系統図（1）	—	同 上	M－44	機械設備工事 特記仕様書（2）	—	同 上
M－02	機械設備工事 特記仕様書（2）	—	同 上	M－28	撤去工事 冷暖房設備 系統図（2）	—	同 上	M－45	機械設備工事 特記仕様書（3）	—	同 上
M－03	機械設備工事 特記仕様書（3）	—	同 上	M－29	撤去工事 冷暖房設備 本館1階平面図	1：100	同 上	M－46	配置図、案内図	1：250	同 上
M－04	配置図、案内図	1：250	同 上	M－30	撤去工事 冷暖房設備 本館2階平面図	1：100	本庁舎	M－47	冷暖房設備 凡例、機器表、標準図、系統図	—	議 場
M－05	冷暖房設備 凡例、標準図	—	同 上	M－31	撤去工事 冷暖房設備 別館1 1階平面図	1：100	同 上	M－48	冷暖房設備 本館2階平面図	1：100	同 上
M－06	冷暖房設備 機器表（1）	—	同 上	M－32	撤去工事 冷暖房設備 別館1 2階平面図	1：100	同 上	M－49	計装設備 本館2階平面図	1：100	同 上
M－07	冷暖房設備 機器表（2）	—	同 上	M－33	撤去工事 冷暖房設備 別館2 1階平面図	1：50	同 上	M－50	撤去工事 冷暖房設備 機器表、系統図	—	同 上
M－08	冷暖房設備 系統図（1）	—	同 上	M－34	撤去工事 冷暖房設備 別館2 2階平面図	1：50	同 上	M－51	撤去工事 冷暖房設備 本館2階平面図	1：100	同 上
M－09	冷暖房設備 系統図（2）	—	同 上	M－35	撤去工事 計装設備 系統図（1）	—	同 上	M－52	撤去工事 計装設備 本館2階平面図	1：100	議 場
M－10	冷暖房設備 本館1階平面図	1：100	本庁舎	M－36	撤去工事 計装設備 系統図（2）	—	本庁舎				
M－11	冷暖房設備 本館2階平面図	1：100	同 上	M－37	撤去工事 計装設備 本館1階平面図	1：100	同 上				
M－12	冷暖房設備 別館1 1階平面図	1：100	同 上	M－38	撤去工事 計装設備 本館2階平面図	1：100	同 上				
M－13	冷暖房設備 別館1 2階平面図	1：100	同 上	M－39	撤去工事 計装設備 別館1 1階平面図	1：100	同 上				
M－14	冷暖房設備 別館2 1階平面図	1：50	同 上	M－40	撤去工事 計装設備 別館1 2階平面図	1：100	同 上				
M－15	冷暖房設備 別館2 2階平面図	1：50	同 上	M－41	撤去工事 計装設備 別館2 1階平面図	1：50	同 上				
M－16	計装設備 系統図（1）	—	同 上	M－42	撤去工事 計装設備 別館2 2階平面図	1：50	本庁舎				
M－17	計装設備 系統図（2）	—	同 上								
M－18	計装設備 本館 1階平面図		同 上								
M－19	計装設備 本館 2階平面図		同 上								
M－20	計装設備 別館1 1階平面図		本庁舎								
M－21	計装設備 別館1 2階平面図		同 上								
M－22	計装設備 別館2 1階平面図	1：50	同 上								
M－23	計装設備 別館2 2階平面図	1：50	同 上								
M－24	撤去工事 冷暖房設備 凡例	—	同 上								
M－25	撤去工事 冷暖房設備 機器表（1）	—	本庁舎								

2026年 5月

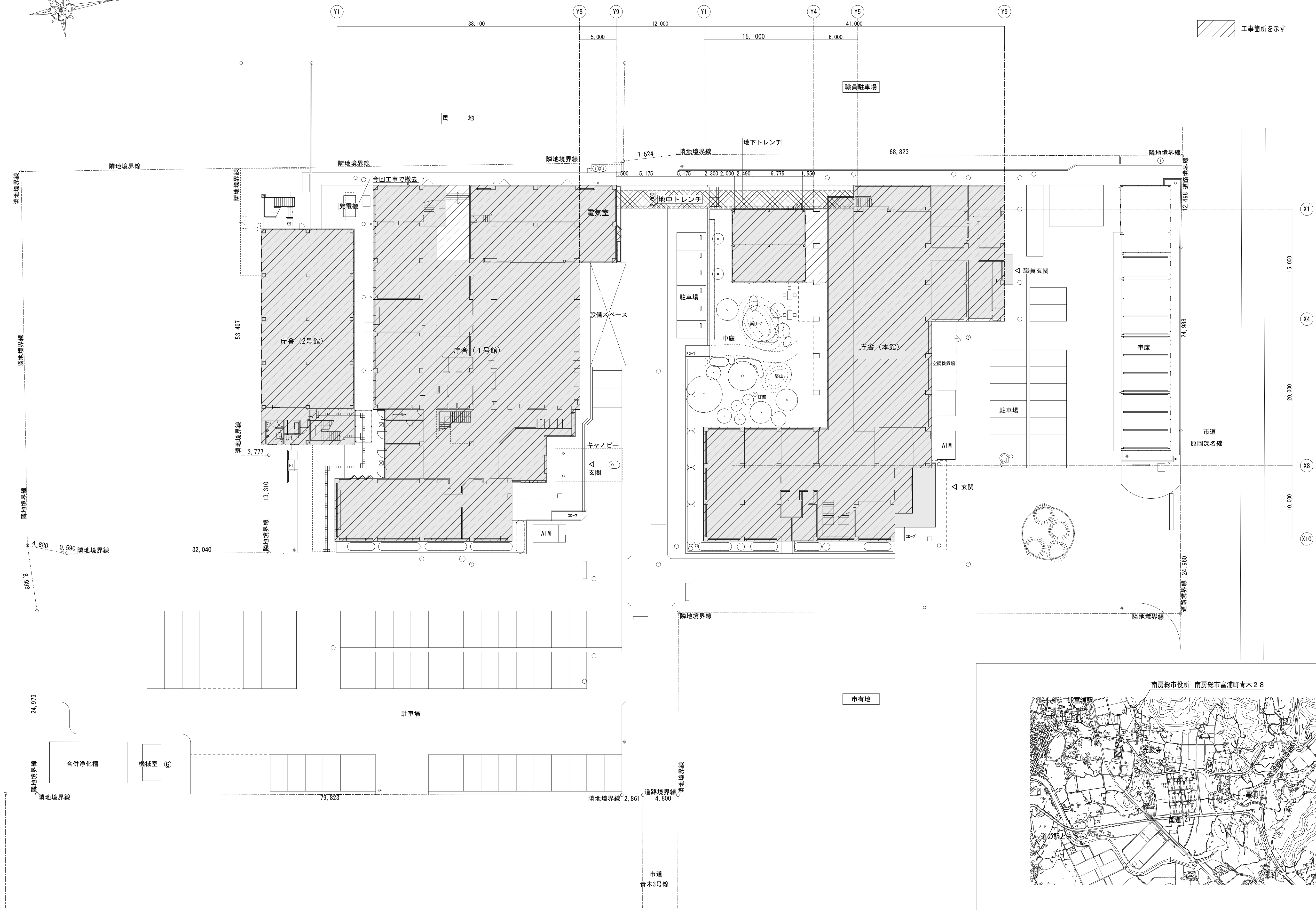
発注者 南 房 総 市
設 計 株式会社桑田建築設計事務所

章	項	目	特	記	事	項	章	項	目	特	記	事	項	章	項	目	特	記	事	項	章	項	目	特	記	事	項																																			
●	設計用温度	○ 下表による。 ● (JIS B 8622) の温度条件による。	<table><tr><th rowspan="2"></th><th colspan="2">外 気</th><th colspan="6">屋 内 (調 整 目 標)</th></tr><tr><th>温度 (DB)</th><th>湿度 (RH)</th><th>温度 (DB)</th><th>湿度 (RH)</th><th>温度 (DB)</th><th>湿度 (RH)</th><th>温度 (DB)</th><th>湿度 (RH)</th></tr><tr><td>夏 期</td><td>34.8 ℃</td><td>58.0 %</td><td>26.0 ℃</td><td>50.0 %</td><td>℃</td><td>%</td><td>℃</td><td>%</td></tr><tr><td>冬 期</td><td>1.7 ℃</td><td>41.7 %</td><td>22.0 ℃</td><td>40.0 %</td><td>℃</td><td>%</td><td>℃</td><td>%</td></tr></table>																										外 気		屋 内 (調 整 目 標)						温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	夏 期	34.8 ℃	58.0 %	26.0 ℃	50.0 %	℃	%	℃	%	冬 期	1.7 ℃	41.7 %	22.0 ℃	40.0 %	℃	%	℃	%
	外 気		屋 内 (調 整 目 標)																																																											
	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)																																																						
夏 期	34.8 ℃	58.0 %	26.0 ℃	50.0 %	℃	%	℃	%																																																						
冬 期	1.7 ℃	41.7 %	22.0 ℃	40.0 %	℃	%	℃	%																																																						
伸縮継手、掃除口及びばいじん量測定口の位置は図示による。 鋼板厚 (○ 3.2mm ○ 4.5mm)				○ 低圧ダクト (○ コーナーボルト工法 (長辺の長さが1,500mm以下の部分) ○ アングルフランジ工法 ○ スパイラルダクト) とする。 ○ 高圧1ダクトの適用範囲は図示による。 ○ ステンレスダクト及び塩化ビニルダクトの仕様及び適用範囲は図示による。				取り付け箇所は図示による。				(1) 内貼りを施すチャンバーの表示寸法は外法を示す。 (2) 空気調和機に取り付けるサブライチャンバー、レタンチャンバー及びダクト系で消音内貼りしたチャンバーには点検口を設け、点検口の大きさは図示による。 (3) ガラリに直接取り付けるチャンバー及びホッパーは雨水の滞留のないように施工する。				(1) 防煙ダンパー 復帰方式 (○ 遠隔 ○) 定格入力はDC24V、0.7A以下とする。 (2) ビストンダンパー 復帰方式 (○ 遠隔 ○)				(1) 冷温水管 ○ (2) 冷却水管 ○ (3) 油 管 ○ (4) 蒸 気 管 給気管 ○ 還 管 ○ (5) 高温水管 ○ (6) 膨張管、空気抜き管及び ○ 膨張タンクよりボイラー等への補給水管 (7) ドレン管 ● 硬質塩化ビニル管 (VP) (8) 冷媒管 ● 冷媒用断熱材被覆銅管				JIS 又は JV (○ 5K ○ 10K (図示部分)) ○ 65A以上の冷温水・冷却水用弁装置の仕切弁はバタフライ弁とする。 ○ 鋼管用伸縮継手の種類は図示による。 ○ ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。 ○ ファンコイルユニットと冷温水管の接続部 (往・還) には、ボール弁を付ける。 ○ ファンコイルユニットには、 ○ 流量調整弁 ○ 定流量弁 を設置する。				取付け箇所は図示による。 取付け箇所は図示による。 取付け箇所は図示による。 なお、瞬間流量計 (○ 固定型 ○ 着脱型) はビトー管方式とし、止水コック付とする。 制御盤には、(○ 給油ポンプ制御 ○ 満油警報 ○ 遠隔警報 ○ 漏えい検知警報 ○ 返油ポンプ制御 ○ 減油警報 ○) の端子を設ける。 なお、フロートスイッチ部と制御盤間の配管・配線は製造者の標準仕様とする。 図示の位置に取付ける。 ○ 遠りダクトの保温 範囲は (○ 図示による ○) ○ 外気ダクトの保温 範囲は (○ 図示による ○) ○ 膨張タンクよりボイラー等への補給水管の保温は、標準仕様書第2編 3.1.4 の温水管の項による。 ○ 建物内の空気抜き管の保温は、標準仕様書第2編 3.1.4 温水管の項による。(エア																																		

別表－2 保温工事仕様									
* 適用する保温区分（●印の付いたものを適用し、○印のものは適用しない。）									
区 分	項 目	施 工 箇 所	保温材		保 温 仕 様		外装材		
			GW	RW	PSF	ｶﾅ	SUS	AL	
給排水衛生設備配管	給水管	屋内露出（一般居室、廊下）	○	○	○	—	—	—	—
	排水管	屋外露出（一般居室、廊下）	○	○	○	—	—	—	—
	給湯管	屋外露出（一般居室、廊下）	○	○	○	—	—	—	—
	給水管	機械室、書庫、倉庫	○	○	○	—	—	—	—
	排水管	機械室、書庫、倉庫	○	○	○	—	—	—	—
	給湯管	機械室、書庫、倉庫	○	○	○	—	—	—	—
	給水管	天井内、パイプシャフト内、 （空調機等の排水 管含む。）	○	○	○	—	—	—	—
	排水管	天井内、パイプシャフト内、 （空調機等の排水 管含む。）	○	○	○	—	—	—	—
	給湯管	天井内、パイプシャフト内、 （空調機等の排水 管含む。）	○	○	○	—	—	—	—
	給水管	天井内、パイプシャフト内、 （空調機等の排水 管含む。）	○	○	○	—	—	—	—
給排水衛生設備機器	銅製タンク	屋外	○	○	○	—	—	—	—
	排水タンク	屋外	○	○	○	—	—	—	—
	貯湯タンク	屋外	○	○	○	—	—	—	—
	排水タンク	屋外	○	○	○	—	—	—	—
	排水タンク	屋外	○	○	○	—	—	—	—
	排水タンク	屋外	○	○	○	—	—	—	—
	排水タンク	屋外	○	○	○	—	—	—	—
	排水タンク	屋外	○	○	○	—	—	—	—
	排水タンク	屋外	○	○	○	—	—	—	—
	排水タンク	屋外	○	○	○	—	—	—	—
空気調和設備配管	温水管	屋外露出（一般居室、廊下）	○	○	○	—	—	—	—
	蒸気管	屋外露出（一般居室、廊下）	○	○	○	—	—	—	—
	温水管	機械室、書庫、倉庫	○	○	○	—	—	—	—
	蒸気管	機械室、書庫、倉庫	○	○	○	—	—	—	—
	温水管	天井内、パイプシャフト内、 （空調機等の排水 管含む。）	○	○	○	—	—	—	—
	蒸気管	天井内、パイプシャフト内、 （空調機等の排水 管含む。）	○	○</					



工事箇所を示す



配置図 S=1:250

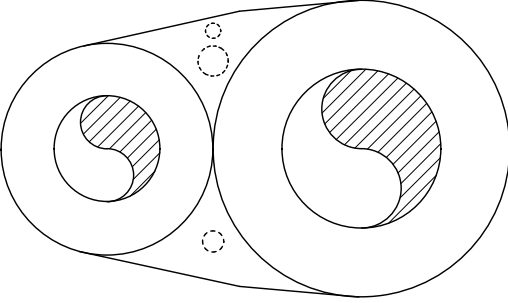
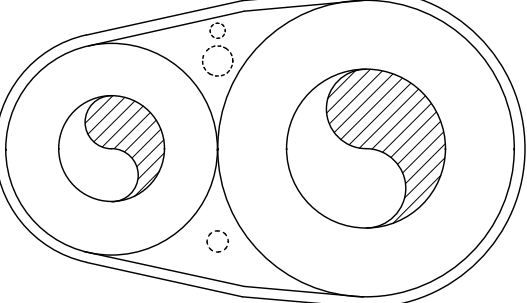
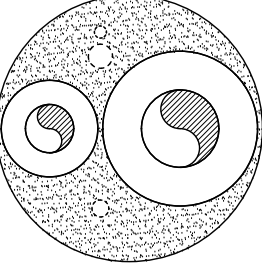
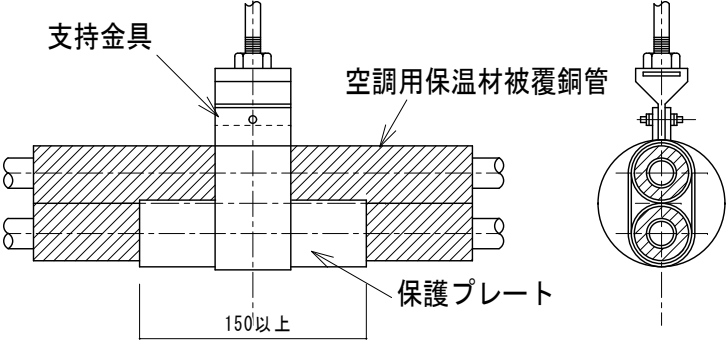
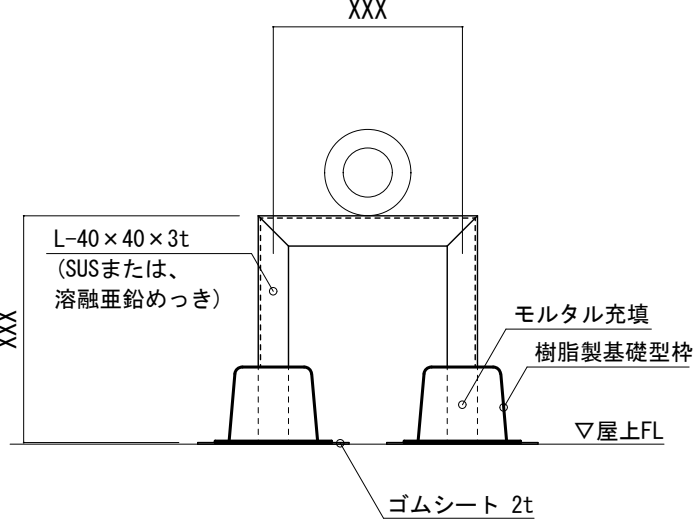


案内図

冷暖房設備 凡例

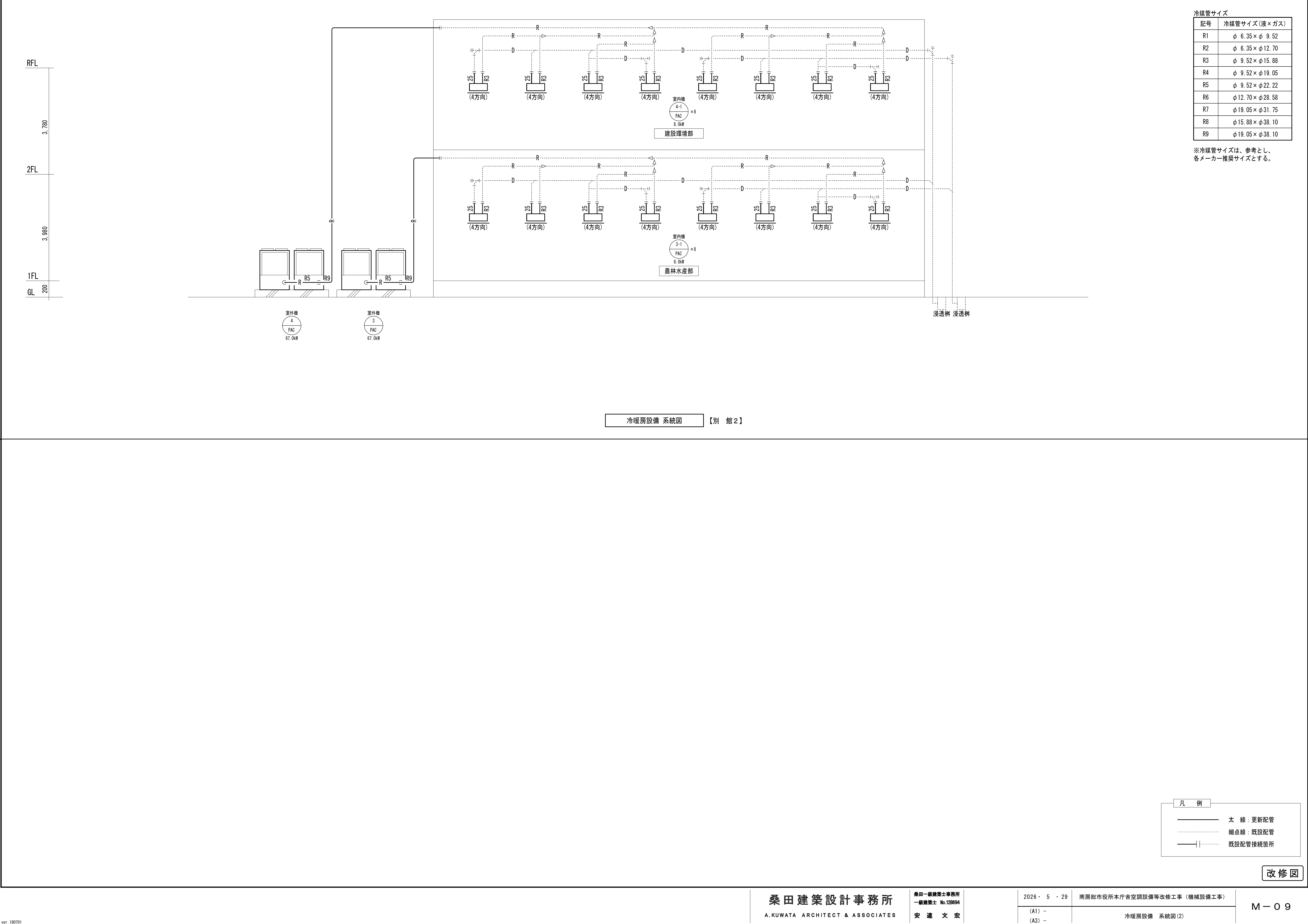
図記号	名 称	形状寸法等	規格等（国土交通省仕様）	備 考
——R——	冷媒管	冷媒用断熱材被覆銅管 往復	電線共巻き JCDA 0009	Cu
——D——	ドレン管	硬質ポリ塩化ビニル管	JIS K 6741	VP
R	リモコンスイッチ	ワイヤードリモコン		
WR	リモコンスイッチ	ワイヤレスリモコン		
(系統図)	(平面図)			
		空調室外機		
		空調室外機		
		空調室内機	天井カセット形4方向	
		空調室内機	天井吊形	
		空調室内機	壁掛形	

冷暖房設備 標準図

屋 内 保 温 （ 隠 べ い ）	屋 内 保 温	ス テ ン レ ス カ バ ー 溶 融 アル ミ ニ ウ ム 垂 鉛 鉄 板 カ バ ー
屋内隠ぺい ビニル粘着テープ ※ 1 （ 1 mにつき 1 箇所 2 回巻） 断熱材被覆銅管  注）制御線、アース線及び動力線は必要に応じ入れるものとする。 ※ 1 電気絶縁用ポリ塩化ビニルテープ（ t = 0. 2 mm）	屋内露出 合成樹脂カバー 鉄線 （1mにつき1箇所以上2回巻締め） グラスウール保温材 断熱材被覆銅管  注）制御線、アース線及び動力線は必要に応じ入れるものとする。	屋外露出 ステンレス鋼板・溶融アルミニウム垂鉛鉄板 ポリエチレンフィルム（1/2重ね巻き） 鉄線（ 1 mにつき 1 箇所以上 2 回巻締め） グラスウール保温材 断熱材被覆銅管  注）制御線、アース線及び動力線は必要に応じ入れるものとする。
冷 媒 配 管 支 持	配 管 架 台	
		

改修図

冷暖房設備 機器表												室内機等の機器の吊り金具は、すべて防震装置付きとする。電気容量は参考値とする。											
記 号	名 称	設 置 場 所		数量	仕 様		電 気 容 量			接続 方式	備 考												
		階	室 名				φ	V	kW														
B1-1 AC	空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン (室外機×1) (室内機×1) 【室外機耐重塩害仕様】	1	【別館1】 消防防災課 ワイヤレス リモコン	1 組	型 式 制御方式 冷房能力 暖房能力 冷媒配管 付 属 品	ベア運転タイプ 天井吊りタイプ 標準冷暖切り替え 室外機デマンド制御入出力接点 14.0 kW (最大値 16.0kW) 16.0 kW 液管φ9.5 × ガス管φ15.9 スライドブロック、防振ゴム、転倒防止金具、ワイヤレス受光部 防振金具、外部制御アダプター、その他標準付属品一式	3 3	200 200	5.12 5.01 (最大6.84)	直入													
B1-2 AC	空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン (室外機×1) (室内機×1) 【室外機耐重塩害仕様】	1	【別館1】 財政課 ワイヤレス リモコン	1 組	型 式 制御方式 冷房能力 暖房能力 冷媒配管 付 属 品	ベア運転タイプ 天井吊りタイプ 標準冷暖切り替え 室外機デマンド制御入出力接点 7.1 kW (最大値 8.0kW) 8.0 kW 液管φ9.5 × ガス管φ15.9 スライドブロック、防振ゴム、転倒防止金具、ワイヤレス受光部 防振金具、外部制御アダプター、その他標準付属品一式	3 3	200 200	2.28 2.41 (最大2.86)	直入													
B1-3 AC	空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン (室外機×1) (室内機×1) 【室外機耐重塩害仕様】	1	【別館1】 打合せ室1 ワイヤレス リモコン	1 組	型 式 制御方式 冷房能力 暖房能力 冷媒配管 付 属 品	ベア運転タイプ 壁掛タイプ 標準冷暖切り替え 室外機デマンド制御入出力接点 5.0 kW (最大値 5.6kW) 5.6 kW 液管φ6.4 × ガス管φ12.7 スライドブロック、防振ゴム、転倒防止金具、 外部制御アダプター、その他標準付属品一式	3 3	200 200	1.42 1.46 (最大2.34)	直入													
B1-1 RAC	空冷ヒートポンプ式 ルームエアコン (室外機×1) (室内機×1) 【室外機重塩害仕様】	1	【別館1】 打合せ室2 ワイヤレス リモコン	1 組	型 式 制御方式 冷房能力 暖房能力 冷媒配管 付 属 品	ベア運転タイプ 壁掛タイプ 標準冷暖切り替え 室外機デマンド制御入出力接点 4.0 kW (最大値 5.3kW) 5.0 kW 液管φ6.4 × ガス管φ9.5 スライドブロック、防振ゴム、外部制御アダプター、 その他標準付属品一式	1 1	200 200	1.66 1.48 (最大2.58)	コンセント													
B2-1 AC	空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン (室外機×1) (室内機×1) 【室外機耐重塩害仕様】	2	【別館1】 商工観光部 ワイヤレス リモコン	3 組	型 式 制御方式 冷房能力 暖房能力 冷媒配管 付 属 品	ベア運転タイプ 天井埋込カセット4方向タイプ 標準冷暖切り替え 室外機デマンド制御入出力接点 7.1 kW (最大値 8.0kW) 8.0 kW 液管φ9.5 × ガス管φ15.9 防振ゴム、転倒防止金具、防振金具、ワイヤレス受光部 外部制御アダプター、その他標準付属品一式	1 1	200 200	1.98 2.01 (最大2.77)		既存ブロック基礎再利用												
B2-2 AC	空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン (室外機×1) (室内機×1) 【室外機耐重塩害仕様】	2	【別館1】 企画政策課 ワイヤレス リモコン	2 組	型 式 制御方式 冷房能力 暖房能力 冷媒配管 付 属 品	ベア運転タイプ 天井吊りタイプ 標準冷暖切り替え 室外機デマンド制御入出力接点 10.0 kW (最大値 11.2kW) 11.2 kW 液管φ9.5 × ガス管φ15.9 防振ゴム、転倒防止金具、防振金具、ワイヤレス受光部 外部制御アダプター、その他標準付属品一式	3 3	200 200															





冷媒管サイズ	
記号	冷媒管サイズ(液×ガス)
R1	φ 6.35×φ 9.52
R2	φ 6.35×φ 12.70
R3	φ 9.52×φ 15.88
R4	φ 9.52×φ 19.05
R5	φ 9.52×φ 22.22
R6	φ 12.70×φ 28.58
R7	φ 19.05×φ 31.75
R8	φ 15.88×φ 38.10
R9	φ 19.05×φ 38.75

※冷媒管サイズは、参考とし、
各メーカー推奨サイズとする。

凡 例

太 線

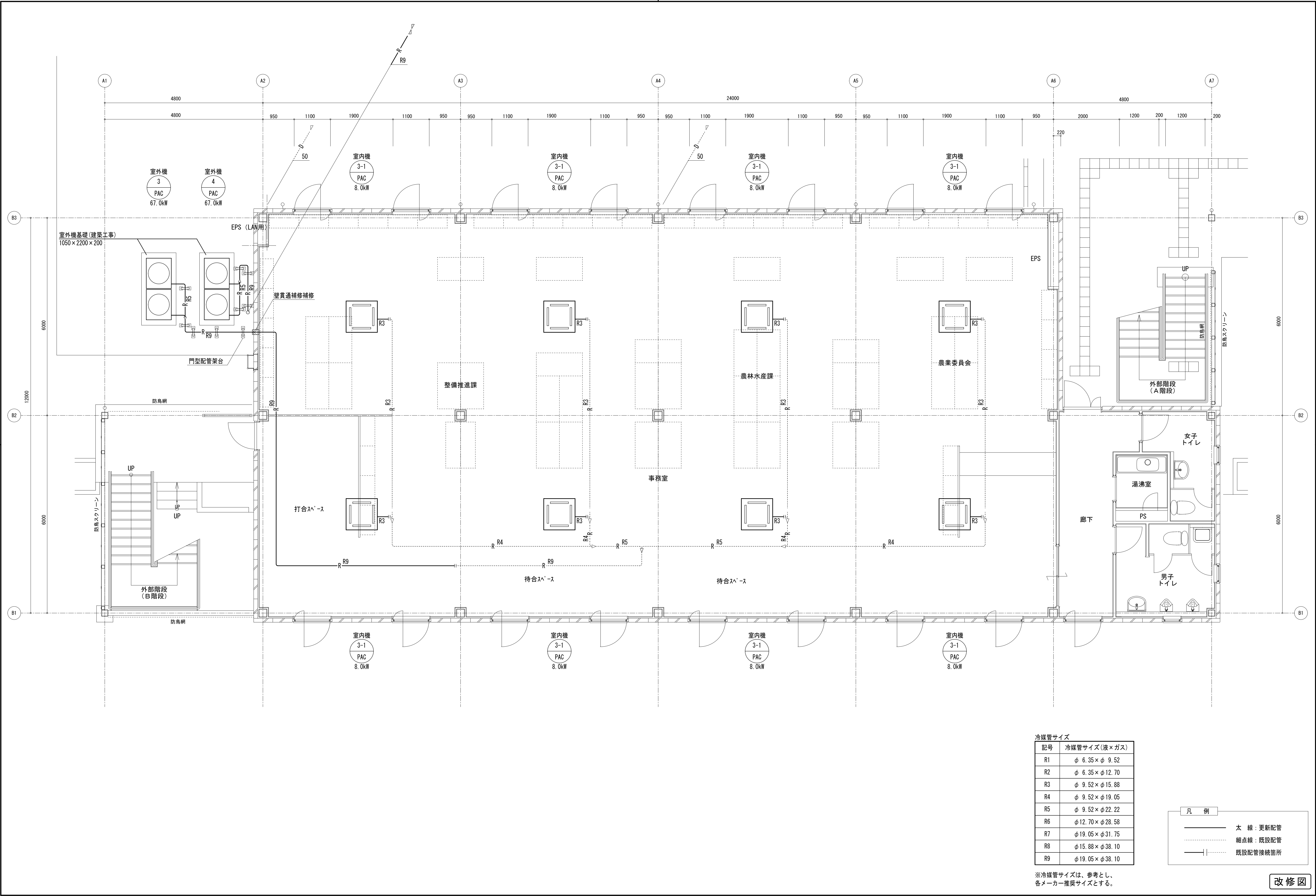
更新配管

細点線

既設配管

既設配管接続箇所

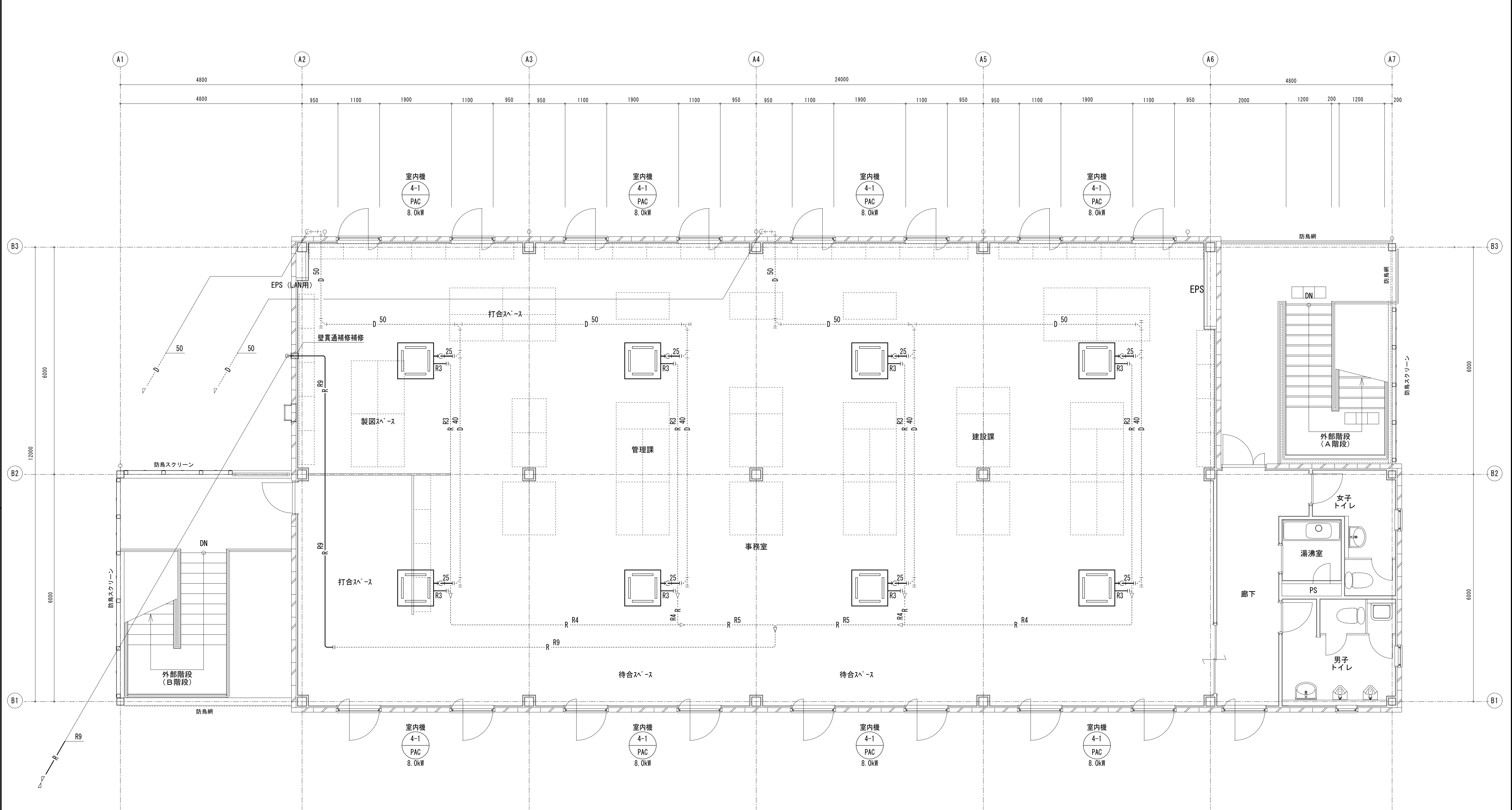
改 修 図



冷媒管サイズ	
記号	冷媒管サイズ(液×ガス)
R1	φ 6.35×φ 9.52
R2	φ 6.35×φ 12.70
R3	φ 9.52×φ 15.88
R4	φ 9.52×φ 19.05
R5	φ 9.52×φ 22.22
R6	φ 12.70×φ 28.58
R7	φ 19.05×φ 31.75
R8	φ 15.88×φ 38.10
R9	φ 19.05×φ 38.10

※冷媒管サイズは、参考とし、
各メーカー推奨サイズとする。

改修図



冷媒管サイズ

記号	冷媒管サイズ(液×ガス)
R1	φ 6.35×φ 9.52
R2	φ 6.35×φ 12.70
R3	φ 9.52×φ 15.88
R4	φ 9.52×φ 19.05
R5	φ 9.52×φ 22.22
R6	φ 12.70×φ 28.58
R7	φ 19.05×φ 31.75
R8	φ 15.88×φ 38.10
R9	φ 19.05×φ 38.10

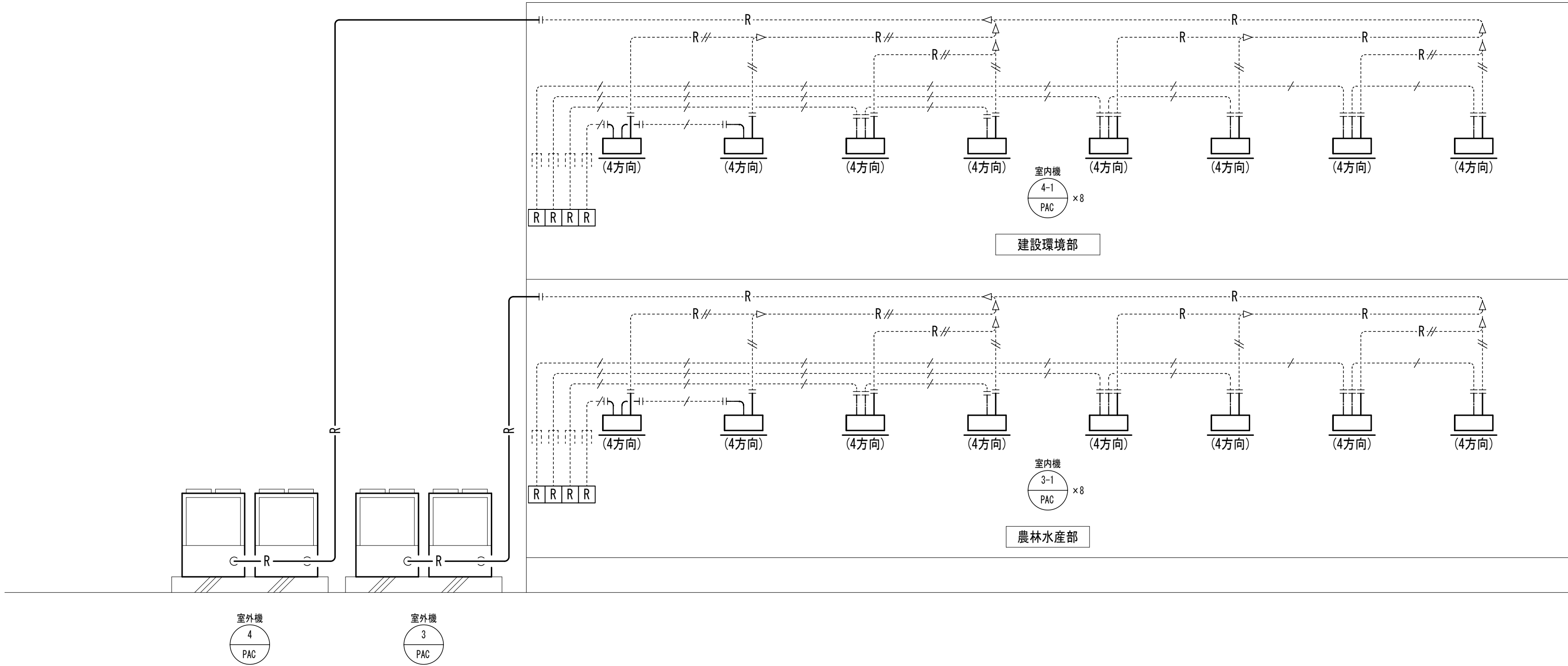
凡 例

— 太 線 : 更新配管
- - - 細点線 : 既設配管
— | - - - 既設配管接続箇所

※冷媒管サイズは、参考とし、各メーカー推奨サイズとする。

改修図

RFL
3,780
2FL
3,980
1FL
200
GL



計装設備 系統図 【別 館2】

■特記なき配線種類は、下記による。

— R —	EM-CEE 1.25sq-2C	冷媒管共巻 ビル内通信線
— R //	EM-CEE 1.25sq-2C × 2	冷媒管共巻 ビル内通信線
— R ^f —	EM-EEF 2.0sq-3C × 2	冷媒管共巻 個別電源+内外通信線
— R ^f —	(EM-EEF 2.0sq-3C × 2) × 2	冷媒管共巻 個別電源+内外通信線
⋯⋯⋯	EM-CEE 1.25sq-2C	立下り部(隠べい) PF16 リモコン線
≡	EM-CEE 1.25sq-2C	立下り部(露出) MMA リモコン線
— / —	EM-CEE 1.25sq-2C	天井内コロガシ リモコン線

R 空調リモコンスイッチを示す。ワイヤードリモン
WR 空調リモコンスイッチを示す。ワイヤードリモン

※内外機の渡り線の芯数は各メーカー標準の芯数とする。(上記芯数は、参考とする)

凡 例

— 太 線 — 更新配線
⋯⋯⋯ 細点線 — 既設配線
— | — 既設配線接続箇所

改修図

図記号	名 称	形状寸法等		規格等（国土交通省仕様）	備 考
——R——	冷媒管	冷媒用断熱材被覆銅管 往復	電線共巻き	原管 JIS H 3300	R
——D——	ドレン管	硬質ポリ塩化ビニル管		JIS K 6741	VP
	リモコンスイッチ	空調用			
（系統図） 	（平面図） 	空調室外機			
 		空調室外機			
		空調室内機	天井カセット形4方向		
		空調室内機	天井吊形		
		空調室内機	壁掛形		

撤去図

